検査結果表

(防火扉)

		氏 名	検査者番号
当該検査に関与	代表となる検査者		
した検査者	るの他の鈴木孝		
	ての他の快宜有		

						検査結果		10 M
番号	±	负 査 項 目	検査事項		指摘	要是正		担当 検査者
田勺	快宜块口		次旦 于 次		なし		既 存 不適格	番号
(1)		設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況					
(2)	防火扉	扉、枠及び金物	扉の取付けの状況					
(3)	B/JグC月E		扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況					
(4)	/U D / / / / / / / / / / / / / / / / / /		作動の状況					
(5)	煙感知器、熱煙複合式	設置位置						
(6)	感知器及び熱感知器 温度ヒューズ装置	感知の状況						
(7)		温度ヒューズ装置	設置の状況		-	-	-	
(8)		スイッチ類及び表示灯の状況						
(9)		結線接続の状況						
(10)	連動機構	連動制御器	接地の状況					
(11)			予備電源への切り替えの状況					
(12)		**************************************	劣化及び損傷の状況					
(13)		連動機構用予備電源	容量の状況					
(14)		A ON THE MOULE THE	設置の状況					
(15)		自動閉鎖装置	再ロック防止機構の作動の状況					
(16)			防火扉の閉鎖の状況					
(17)	総合的な作動の状況		防火区画の形成の状況					
上記以	人外の検査!	項目等				ı		
(18)								
(19)								
(20)								
番号		検査項目等	指摘の具体的内容等	改善策の	具体的内	灾 等	•	改善(予
ш.,		NE XII I	101100000000000000000000000000000000000	4.0 X 1.	, , () ()	H "		定)年月
—								
i								
(注意	<u>(</u>							

- この書類は、建築物ごとに作成してください。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の8様式第二面4欄に記入した検査者について記入し、「検査者番号」欄に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は削除して構 いません。
- ④ 該当しない検査項目がある場合は、当該項目の「番号」欄から「担当検査者番号」欄までを取消線で抹消してください。⑤ 「検査結果」欄は、別表 (い) 欄に掲げる各検査事項ごとに記入してください。
- 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表(い)欄に掲げる検査事項について同表(ろ)欄に掲げる検査事項のいずれかが同表(に)欄に (6) 掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください
 - 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に〇印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認されたときは、〇印を記入してください。 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。 9
- 「上記以外の検査項目」欄は、第1ただし書の規定により特定行政庁が検査項目を追加したときに、当該検査項目を追加し、⑤から⑨に準じて検査結果等を記入してください。また、第1第2項の規定により同項に規定する図書等に検査の方法が記載されている場合に、当該図書等に記載されている検査項目を追加し、⑥から⑨に準じて検査結果等を記入してください。なお、これらの項目がない場合は、この欄を削除して構 いません。
- 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目の番号、検査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を()書きで記入してください。
- ⑫ 各階平面図を別添1様式に従い添付し、防火扉の設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記してください。 なお、別添1の様式は別記第二号、別記第三号又は別記第四号の各々の別添1の様式に記載すべき事項を合わせて記載することとして構いませ h.
- ③ 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添2の様式に従い添付するとともに、撮影した写真の位置を別添1の様式に明記してください。

給杏結里表

(防火扉)

上記以外の検査項目等

				検査結果		扣水
番号	検 査 項 目	検 査 事 項	指摘	要是正		検査者
	,, _	, ,	なし		既存 不適格	担当 検査者 番号
(21)						
(22)						
(23)						
(24)						
(25)						
(26)						
(27)						
(28)						
(29)						
(30)						
(31)						
(32)						
(33)						
(34)						
(35)						
特記事	項					I
番号	検査項目等	指摘の具体的内容等	37.美华	エの日けか	山宏生	改善(予
留写	快且块口守	祖園の条件が行むす	以告牙	の具体的	八谷寺	定) 年月
田万	火且 埃口守	1月1回の公共体1月1日日	以告Я	での具体的	11八谷寺	改善(予 定)年月
田 万	伏旦 切口守	1日間ペンティアングログ	以音牙	での具体的	内谷寺	定)年月
#F	仪且块口寸	1日同ジを作りですです	以告牙	での具体的	四谷寺	定)年月
借与 ————————————————————————————————————	仪且块口寸	1日間のグストルリア3セマ	以音牙	び具体的	内谷守	定)年月
借 万	仪且项目节	1日同ジを作りですす	以音牙	では、	内谷寺	定)年月
借与 ————————————————————————————————————	仪且项口寸	1日同ジを作りですす	以告为	5.00 具体的	八谷寺	定)年月
借写	仪且项口寸	1日同ジを作りですす	以告牙	5.00 具体的	公分寸	定)年月
借5	仪且项口寸	1日同ジを作りですす	以告牙	500 美体的		定)年月
借5	仪且切口寸	1日同ジ会体が774です	以告牙	5.00 美体的		定)年月
借 5	仪且项口寸	1日同ジ会体が774です	以音》	(以 具体 的		定)年月
借 5	仪且项口寸	1日同ジ会体が774です	以音》	₹W,₩Pr.	I/I/公可	定)年月
借 5	仪且项目节	1日同ジ会体が77年が	以音》	¢(V),ξ(APT)	I/I 合可	定)年月
併 5	仪且项目节	1日同ジ会体が774です	以音》	¢(V)Ą(API).	内谷可	定)年月
借 5	仪且项目节	1日間のグストルリアオです	以音》	¢ (V) ξ (A) the	I/I 合可	定)年月
借与	仪且项目节	1日間のグ大作りですす	以音》	C U Ş (A P.)	内谷可	定)年月
借与	仪且项目寸	1日同び会体が77年が	以音》	C U Ş (API)	内谷可	定)年月
俳 方	仪且项目节	1日同び会体が77年か	以音》	(以外体)	内谷可	定)年月
留	仪且项目寸	1日同び余件以下です	以音》	マリストル	内谷可	定)年月
世 一	仪且项目寸	1日同び会体が77年か	以音》	マリストル	内谷可	定)年月

(注意)

- この書類は、建築物ごとに作成してください。 (1)
- ② 記入欄が不足する場合は、株を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。 ③ 「当該検査に関与した検査者」欄は、建築基準法施行規則別記第36の8様式第二面4欄に記入した検査者について記入し、 に検査者を特定できる番号、記号等を記入してください。当該防火設備の検査を行った検査者が1人の場合は、その他の検査者欄は削除して構
- ④ 該当しない検査項目がある場合は、当該項目の「番号」欄から「担当検査者番号」欄までを取消線で抹消してください。⑤ 「検査結果」欄は、別表 (い) 欄に掲げる各検査事項ごとに記入してください。
- 「検査結果」欄のうち「要是正」欄は、別表(い)欄に掲げる検査事項について同表(ろ)欄に掲げる検査事項のいずれかが同表(に)欄に掲げる判定基準に該当する場合に○印を記入してください。 「検査結果」欄のうち「指摘なし」欄は、⑥に該当しない場合に○印を記入してください。
- 「既存不適格」欄は、「要是正」欄に〇印を記入した場合で、建築基準法第3条第2項の規定の適用を受けているものであることが確認され
- (9)
- 」、「既仔小適倫」 欄は、「要定止」欄に○印で記入した物音で、建宗基準広第3米第2-32の飛足の過用で乗りているものとの過ごこの可能のです。たときは、○印を記入してください。 たときは、○印を記入してください。 「担当検査者番号」欄は、「検査に関与した検査者」欄で記入した番号、記号等を記入してください。ただし、当該防火設備の検査を行った 検査者が1人の場合は、記入しなくても構いません。 「上記以外の検査項目」欄は、第1ただし書の規定により特定行政庁が検査項目を追加したときに、当該検査項目を追加し、⑤から⑥に準じて検査結果等を記入してください。また、第1第2項の規定により同項に規定する図書等に検査の方法が記載されている場合に、当該図書等に記載されている検査項目を追加し、⑥から⑨に準じて検査結果等を記入してください。なお、これらの項目がない場合は、この欄を削除して構いませい。
- 「特記事項」は、検査の結果、要是正の指摘があった場合のほか、指摘がない場合にあっても特記すべき事項がある場合に、該当する検査項目の番号、検査項目を記入し、「指摘の具体的内容等」欄に指摘又は特記すべき事項の具体的内容を記入するとともに、改善済みの場合及び改善善策が明らかになっている場合は「改善策の具体的内容等」欄にその内容を記入し、改善した場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を記入し、改善予定年月が明らかになっている場合は「改善(予定)年月」欄に当該年月を())書きで記入してください。
- 各階平面図を別添1様式に従い添付し、防火犀の設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記してください。なお、別添1の様式は別記第二号、別記第三号又は別記第四号の各々の別添1の様式に記載すべき事項を合わせて記載することとして構いませ
- 要是正とされた検査項目(既存不適格の場合を除く。)については、要是正とされた部分を撮影した写真を別添2の様式に従い添付するとともに、撮影した写真の位置を別添1の様式に明記してください。